



河原田っ子

河原田小学校だより

令和5年5月26日 第3号

児童の安心・安全のために

河原田小学校 校長 浅見 淳一

5月5日に、珠洲市を震源とする震度6強の大地震がありました。輪島市でも震度5弱を記録し、児童・保護者の皆様もたいへん驚かれたことと思います。学校は、すぐに保護者の皆様にメールを出し、その後、実際に電話で児童の安否確認をさせていただきました。また、校舎内外の点検も行いました。幸い、児童も校舎も大きな被害がなかったようで良かったです。5日は、さらに夜になっても大きな余震があり、校舎内外の安全を再確認しました。

4月27日、今年度第1回目の避難訓練を行いました。避難訓練には、火災・地震（+津波）・土砂災害・弾道ミサイル・不審者対応とありますが、この日は、地震（+津波）避難訓練を行いました。奥能登で頻発している地震を念頭に置き、少しでも早く訓練を行いたいという思いから最初に地震（+津波）対応避難訓練を行ったのですが、結果的に、大地震発生前に実施できました。この日の児童は真剣に訓練に取り組む姿勢がとてよく、大いに褒めたところでした。この訓練の成果が、今回の地震の際にも生かされていたのであれば幸いです。



5月23日には、不審者対応避難訓練を行いました。本校としては数年ぶりに、不審者が校内に侵入したという設定でした。大きくニュースになったのでご存じの方も多いと思いますが、2ヶ月前に埼玉県で、不審者が中学校に侵入し、ナイフで教員を切りつけるという事件がありました。また半年前には、大阪府で相次いで小学校に不審者が侵入しています。本校は、児童・職員が玄関を出入りする際に必ず施錠するようにしていますが、それでも侵入される危険がないとは言いきれません。児童だけでなく職員の安全のためにも、不審者対応避難訓練は重要です。



ちなみに今回、新しく不審者に侵入される設定でシナリオを作成する過程で、いろいろなことが見えてきました。本校の1・2年教室は、玄関のすぐ横にあります。ですから、万が一不審者が玄関から侵入した場合、1・2年生は廊下に出て逃げるのではなく、教室から直接外に出るドアから逃げる方が安全です。ただ、一旦外に出た後、行き先に困ります。そこで、外に出た後すぐに体育館玄関へ行き、そのドアを開けて校舎内に入り、施錠できる体育館に行けるように、1・2年教室の外へ出るドアの近くに、体育館玄関の鍵を用意しました。これで、外へ逃げる際にその鍵を持って出れば、体育館玄関を通り、安全に体育館に逃げるができます。当然、その鍵は、訓練後もそのままそこに設置しておくことにしました。訓練を行うということは、児童だけでなく我々にも大きな気づきを与えてくれます。

この記事を書いているたった今（5月25日）、新たに長野県の小学校に男が侵入し、小学生に液体をかけて逃走する事件が発生しました。また、同日の防災無線でも、羽咋市で刃物を持った男が強盗未遂を起こし現在逃走中とありました。

本校は、これからも計画的に安全教育を実施し、児童の安心・安全に努めます。また、保護者の皆様との緊密な連携にも努めます。そしてそのためのツールとして、6月から保護者の方々との連絡をtetoruに切り替える予定です。まだの方は、ご登録をお願いいたします。

歩き遠足

4月28日、三井小と鶴巣小と合同で歩き遠足を行いました。目的地は石川県健康の森。三井町の茅葺きの家までスクールバス等で行き、そこから徒歩です。かなり



長い距離を歩くことになるのですが、みんな頑張りました。

健康の森では、各校の準備したゲームで盛り上がり、自然の中でおいしいお弁当を食べました。その後はフリータイム。たくさん他校の友だちもできたようです。良かったですね。



1年生を迎える会

4月25日、1年生を迎える会を行いました。歓迎の歌「さんぽ」の後、5・6年生が、得意の「8の字跳び」を披露してくれました。そして、なんと301回も跳びました。素晴らしかったです。次の3・4年生は、「ありとすいか」と「ようかいでんしゃ」の読み聞かせを披露してくれました。



登場人物になりきって話し、とても上手でした。1年たちは、3～6年生の発表から、自分たちの目標を決めたようでした。

その後、1年生へのインタビュー、ゲーム「どうぶつあてゲーム」と「しっぽ取り」と続き、楽しかった1年生を迎える会は終わりました。



田植え



5月9日、東中尾の上清広さんの田んぼで田植え体験を行いました。昨年同様とてもいい天気で、児童たちは皆笑顔で田植えに参加しました。

はじめに表令子さんに苗の植え方を教わり、上礼子さんと表さんに手伝ってもらいながら上手に苗を植えました。

6年生は昨年度に引き続いての体験ということもあり、とても上手でした。

次は稲刈り。それまでは、上さんに田んぼのお世話をお願いすることになります。よろしくお願ひします。上さん、表さん、この日は誠にありがとうございました。

